



## 高齢になっても 住み慣れた地域で安心して暮らせる 福祉的拠点のネットワークを 空き家等を活かしてつくりたい!

7月に豊島区で初めてのセーフティネット専用住宅「共生ハウス西池袋」が誕生。  
次のステップとして交流と見守りの拠点「共生サロン南池袋」を改装し、  
「共生キッチン」へと発展させるため、クラウドファンディングに挑戦します。



私たち一般社団法人コミュニティネットワーク協会は、阪神淡路大震災の医療支援にあたった医師によって1999年に設立。当時、住み慣れた地域に戻りたいという声に応えるには、復興住宅というハードの整備だけでなく、コミュニティを支える様々なサービスが必要と考え、住まいを軸としたコミュニティづくりを行ってきた団体です。

共生社会グループ代表の高橋英與は1983年以降、主に高齢期の住まいの問題に取り組んできたアントレプレナーです。地方や農村活性化のモデルとなった「ライフハウス友だち村（伊豆）」や中学校の跡地利用による多世代コミュニティ「日暮里コミュニティ（かかん森）」など先進的な企画を実現させてきました。2000年代は日本版CCRCといわれた「ゆいま〜る那須」をはじめとして「ゆいま〜るシリーズ」を11カ所で展開してきました。現在も中国の高齢者施設や社会福祉法人の経営立て直しなど、コンサルティングを中心に精力的に活動しています。

### 同じ課題をもつ不動産と福祉が手を組みました!

この取り組みは、昨年7月に協会事務所を池袋に移転したのを契機にスタートしました。高齢者の単身世帯数が23区内で最も多いのが豊島区。そして賃貸用住戸の空き家率が最も高いのが豊島区です。

地域でヒアリングを重ね、地価が高いため規模の大きな専用施設を求めるのはむづかしいが、できるかぎり豊島区に住み続けたいというご高齢者、近くで見守りたいというご家族のみなさんの切実な願いを数多く聞いてきました。

そこで、地域の空き家を活用しながら、誰の入居も拒まず、低家賃で暮らせるセーフティネット住宅をつくることと、歩いて行ける生活圏に見守りと交流の拠点を整備し、高齢者や介護家族の孤立を防ぎながら事業としても継続できるものにするという「都心型居住モデル」づくりをめざして活動中です。

さいわいにも思いを同じくする地域の事業者、物件の持ち主の方々と出会うことができ、豊島区では一棟目となるセーフティネット専用住宅「共生ハウス西池袋」をつくることができました。

### コロナ禍のなかでも“きょう行く場所”が必要

交流拠点は当初、巣鴨駅前ビルの空き室で開く準備を進めていました。ところがCOVID-19、新型コロナ禍が発生。計画は縮小を余儀なくされてしまいましたが、協会事務所を地域の皆さんとDIYし、万全なコロナ対策をとりながら地域活動を継続する「共生サロン南池袋」としてオープンさせることができました。



ウィズコロナの時代にも支援をあきらめない「共生サロン南池袋」は現在、地域ボランティア活動や福祉系の事業に携わっている皆さんが集まり、平日は日替わりでサロンプログラムを提供してくださっています。オンライン授業が続く大学に通えない立教大学の学生さんもサロンの手伝いを買って出てください、誰もが立ち寄れる寄り道先、まちの居場所づくりを継続しています。

#### <クラウドファンディングの目的>

### 2021年1月「共生キッチン」誕生!

現在「共生サロン南池袋」は多世代が集えるコミュニティサロンとしてオープンしていますが、今後、障がい者の施設外就労支援の場としての機能を持たせるため、飲食を提供できる厨房設備を新設したいと考えています。保健所の許諾を得るためのダクトの新設や車イスで入れる多目的トイレへの改築なども必要となっています。およそ800万円かかる改装費の一部を、クラウドファンディングで募ります。

今回は豊島区という1つのエリアの試みではありますが、孤立と貧困の解消は多くの都市部に共通した課題であり、ほかの地域で活動する皆様にもきっとお役に立つと思います。ぜひ、本プロジェクトのこれからを、温かく見守ってください。



一般社団法人  
コミュニティネットワーク協会

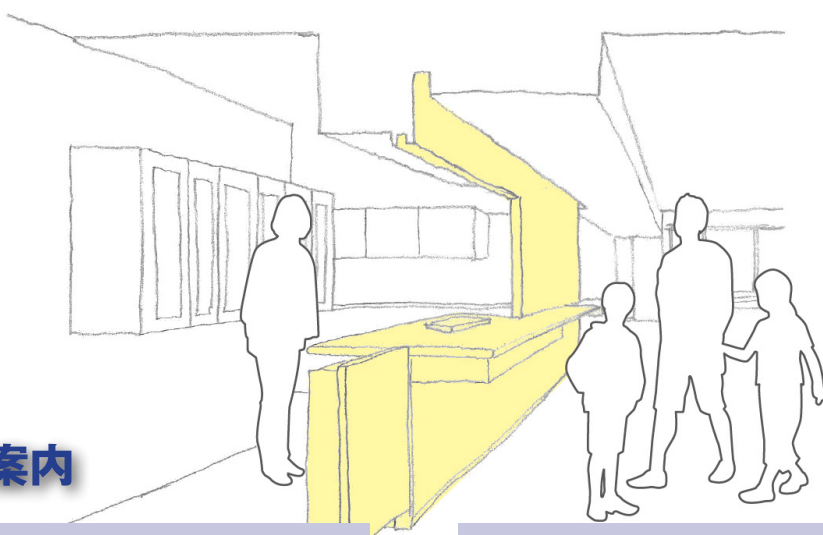
理事長 渥美京子

10月9日(金)～11月27日(金)まで readyfor にてチャレンジ中  
ご支援をお願いします!

readyfor.jp/projects/minamikebukuro3139 「南池袋3129」は共生サロンの所在地です!

〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-13-9 ビスハイム池袋202





## リターンのご案内

【リターンなし】困っている人に無償で居場所を  
1年間サポート **10,000円より**

- ・ 困難を抱えている豊島区の方に、居場所を無償で提供する「あしながおじさん」になってください。金額は1万円以上で自由にご設定ください。
- ・ 支援者としてホームページ等にお名前を掲載（ご希望者）。利用状況も定期的にお知らせします。

【リターンA】セミナー優先参加付き  
共生サロン南池袋の応援団 **3,000円**

- ・ 10月～3月に開催される住まいやお金、介護相談会などのイベントに優先的に参加できます（オンライン参加も可能です）。
- ・ ご希望の方はメーリングリストに登録し、セミナーやイベントの情報を定期的にお知らせします。

【リターンB】あなたもサロンでイベントの主催者に！  
会場レンタル利用権 **5,000円**

- ・ 通常は時間貸しをしていない「共生サロン南池袋」のスペースを1コマ（午前・午後1・午後2のいずれか）、貸切で利用できます。会議に使ったり、ご自身主催のイベントを開催できます。※音楽イベントや強い香りの出る料理パーティーは不可

【リターンC】高齢者向け住宅事業相談会  
事業相談1時間権 **10,000円**

- ・ 高齢者向け住宅事業に興味のある不動産会社やオーナー、まちづくり関係者の方向き。セーフティネット住宅のつくり方や、高齢者住宅の事業化について1時間アドバイスをいたします。（高橋秀與、渥美京子、伊藤晶子が対応します／オンラインも可）

【リターンD】としまの森・秩父市を見学  
1 DAY ツアー参加権 **30,000円**

- ・ 豊島区と姉妹都市の協定を結んでいる秩父市へのお出かけ。としまの森・ちちぶなどの自然を楽しみ、交流拠点「花の木交流センター」などを見学する日帰りツアーを介護のプロ同行で行います（お一人での参加の場合、日常おひとりでする方に限ります）。

【リターンE】那須まちづくり広場を見学  
視察研修ツアー参加権 **50,000円**

- ・ 一般社団法人コミュニティネットワーク協会が進めている、もうひとつの終のすみか「那須まちづくり広場」の1泊2日の視察研修に参加しませんか。那須のまちもご案内するほか、代表・近山恵子が事業説明を行います。

## ご支援者様情報

インターネットのご利用が難しい場合は代理手続きをいたします。スタッフにお渡しいただくか、電話またはメールでご連絡ください。

☎ 03-6256-0570 メール support@100com.jp

氏名	住所〒
_____	_____
電話番号	e-mail
_____	_____
ご希望のリターンを上記からお選びください	ご寄付金額
_____	_____